

事業計画及び予算等関係書類

【申請団体の概要】

① 団体名 (ふりがな)	()
② 設立 (発足) 年月	昭和・平成・令和 年 (西暦 年) 月
③ 構成員	会員・スタッフ 名 (うち広島市民 名)
④ 設立目的 ・趣旨	
⑤ 主な 活動分野	(特定非営利活動分野から3つ以内でチェックを入れてください。) (※活動分野の詳細は、応募の手引 P2 をご参照ください。) ☐①保健・医療・福祉 ☐②社会教育 ☐③まちづくり ☐④観光振興 ☐⑤農山漁村・中山間地域振興 ☐⑥文化・芸術・スポーツ ☐⑦環境保全 ☐⑧災害救援 ☐⑨地域安全 ☐⑩人権擁護・平和 ☐⑪国際協力 ☐⑫男女共同参画社会形成 ☐⑬子ども健全育成 ☐⑭情報化社会の発展 ☐⑮科学技術振興 ☐⑯経済活動活性化 ☐⑰職業能力開発・雇用機会拡充 ☐⑱消費者保護 ☐ ⑲前各号の活動への助言・援助 ☐ ⑳前各号の活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動
⑥ これまでの 活動実績、 今後の取り 組み予定	
⑦ 当基金の 助成実績	これまでに当基金の助成を受けたことがある場合は、該当する回にチェックを入れてください。 ☐第22回(2024年度) ☐第21回(2023年度) ☐第20回(2022年度) ※上記以前に助成を受けたことがある場合は、下にご記入ください。 ☐第____回(____年度) ☐第____回(____年度)

【注意】：この「事業計画及び予算等関係書類」の写しを公開審査会で来場者に配布します。

個人が特定できる情報（個人情報）は一切記入・掲載しないでください。

：著作権等諸手続きについて、当基金では責任を負いかねますので、団体において必要な手続きを行ったうえで提出してください。

：加除修正を行う場合、二重線で訂正のうえ助成事業申請書に押印された印鑑を訂正印として押印ください。（修正ペン・テープでの修正は不可）

：ページ構成・枚数を変更しないでください。

1. 事業計画

① 活動テーマ

--

② 目的・ねらい（まちづくりの着眼点を書いてください。）

--

③ 内容・効果（先駆性、独創性、アピールポイントも含めて書いてください。）

--

④ 実施スケジュール

年 月	具体的な活動内容

⑤ 参考資料

☐活動紹介パンフレットやチラシ、成果物がある場合は添付してください。

☐WEB サイト（Facebook や Instagram などの SNS を含む）がある場合は下記に URL をご記入ください。

⑥ 他機関とその連携（団体名とその役割）

⑦ 活動の将来計画

この活動を2年目以降も継続する予定はありますか
☐ない（当該年度で終了予定） ☐ある

「ある」の場合、具体的な活動のビジョン（計画）等を記入してください。

1年目 （当該年度）	
2年目	
3年目以降	

2. 予算 ※事業全体の総額をご記入ください。

【収入】

内 容	金 額（円）
助成申請額（50万円以内）	
ほかの財団などの助成金（_____）	
自己資金（_____）	
合 計（事業総額）	(a)

【支出】（何に使用するのか、何故必要かをご記入ください。）

※使途欄には、単価×個（人）で記載してください。

使 途	金 額（円）	必要理由
合 計	(b)	

＜高額物品購入費＞（原則として5万円以上の財産として残る物品の購入は助成対象となりませんが、審査のうえ、必要であると認められれば、予算に計上できますので、下記にご記入ください。）

※使途に型番（もしくはそれに類するもの）を必ずご記入下さい。

※可能であれば、見積書又は物品のカタログも併せてご提出ください。

使 途	金 額（円）	必要理由
合 計	(c)	

※収入の合計額(a)と支出の合計額(b)+(c)は、必ず一致させてください。

支出総額（事業総額）	
(b)+(c)	円

【助成対象とならない使途】

- ・食糧費（団体構成員の食材、飲み物など）
- ・人件費（団体構成員への支払い）
- ・団体の活動における維持管理費（事務所の賃料、水道光熱費、各種サービスの年会費など）
- ・財産となるような5万円以上的高額物品（PC など）

◎もし、この助成を申請額どおり受けられなかった場合は、事業計画や資金計画をどのようにお考えですか。（自由記述）